

信用リスク管理に係る中期・年度計画の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	18年度末 達成度	19年度	19年度末 達成度
中期計画	—	—	—	①総体のリスク管理債権額を17年度末残高（126,049千円）以下に抑制する。	—	—	①総体のリスク管理債権額は118,058千円で目標達成。
				②更生・生活資金のリスク管理債権額を17年度末残高（35,890千円）に対し10%以上縮減する。	—	—	②更生・生活資金のリスク管理債権額は27,684千円で22.9%縮減し目標達成。 （※目標額32,301千円以下）
年度計画	—	—	—	①総体のリスク管理債権額を17年度末残高（126,049千円）以下に抑制する。	総体リスク管理債権額は113,641千円で目標達成。	①総体のリスク管理債権額は17年度末残高（126,049千円）以下に抑制する。	同上 ①
				②更生・生活資金のリスク管理債権額を17年度末残高（35,890千円）に対し5%以上縮減する。	更生・生活資金のリスク管理債権額は29,989千円で目標達成 （16.4%縮減）	②更生・生活資金のリスク管理債権額は17年度末残高（35,890千円）に対し10%以上縮減する。	同上 ②
						③住宅改良資金のリスク管理債権額は18年度末残高に対し127万円以上縮減する。	③4,151千円縮減し目標達成
						④修学資金の利用について成人した修学者の80%以上に対し連帯債務契約を締結し、債権保全強化を図る。	④成人した修学者全員に対し連帯債務契約を締結した。（100%達成）